

ポーランド・マクロ経済情勢

2020年2月
在ポーランド日本国大使館
経 済 班

ポイント

1 経済成長率は上昇基調

2018年のGDP成長率は5.1%で、好調な経済成長を遂げている（2016年は2.9%、2017年は4.8%）。政策金利は史上最低の1.5%を維持している。

2 生産・消費は緩やかに拡大

12月の鉱工業生産は前年同月比3.8%増、小売販売は対前年同月比5.7%増。生産及び消費は緩やかに拡大している。

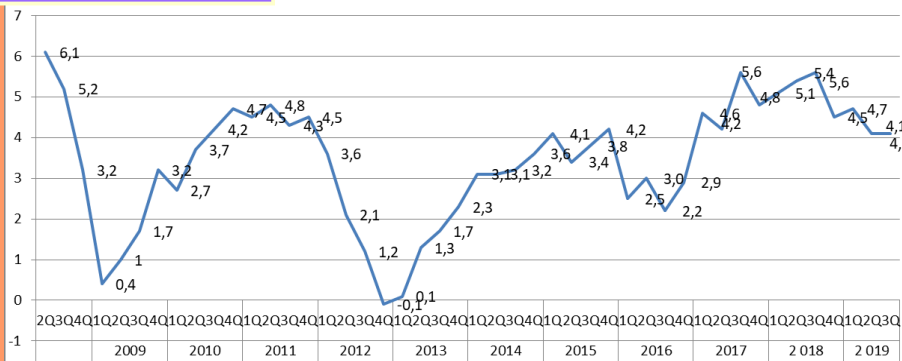
3 物価は上昇傾向

12月の消費者物価指数（CPI）は、対前年同月比3.4%上昇。物価は上昇傾向にあるが、中央銀行のインフレ目標値2.5±1%の範囲内で推移している。

4 失業率は過去最低水準、賃金は上昇継続

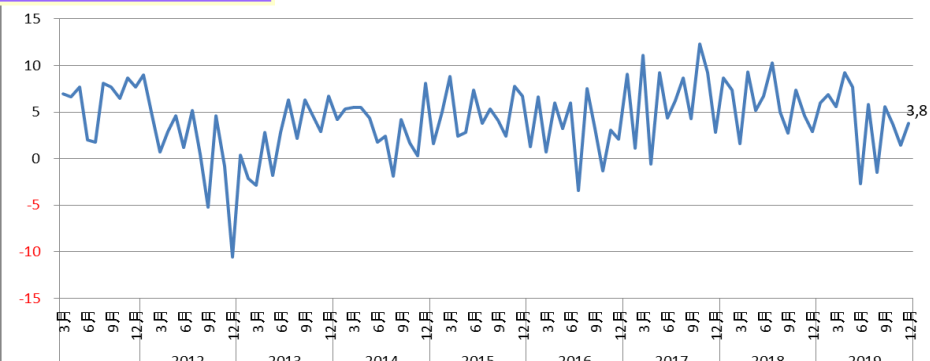
12月の失業率は5.2%、平均賃金上昇率は対前年同月比6.2%増。失業率は前月から0.1%増加した。

経済成長



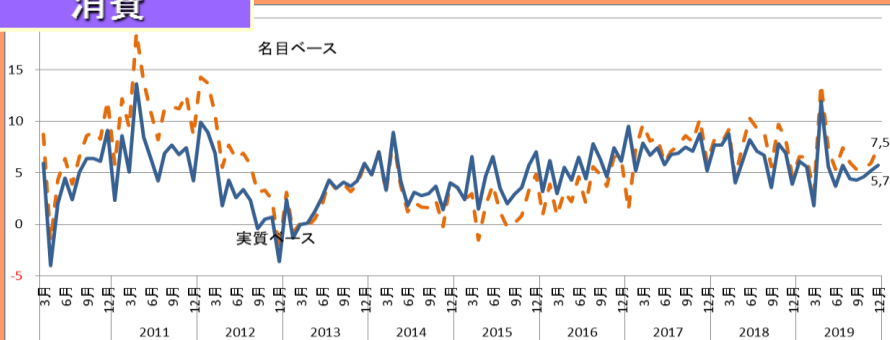
経済成長率は2016年よりも大幅に上昇。消費の伸びやEU基金を活用したインフラ整備等が寄与。

生産



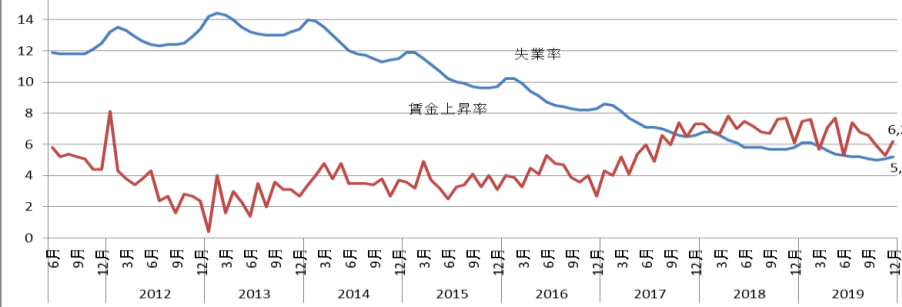
鉱工業生産は対前年同月比3.8%増加し、緩やかに拡大した。

消費



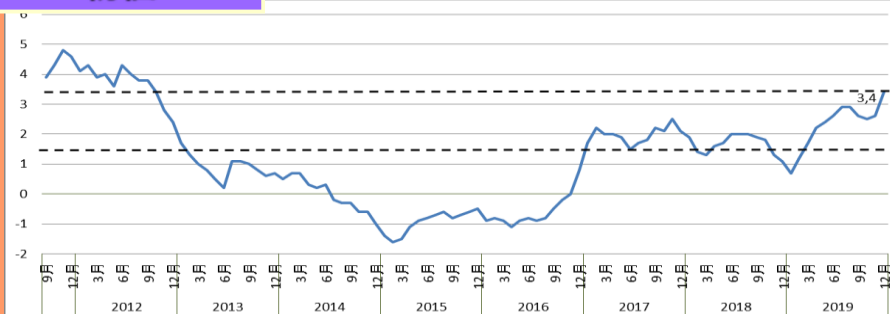
小売販売は対前年同月比5.7%増で、引き続き緩やかに拡大している。

雇用



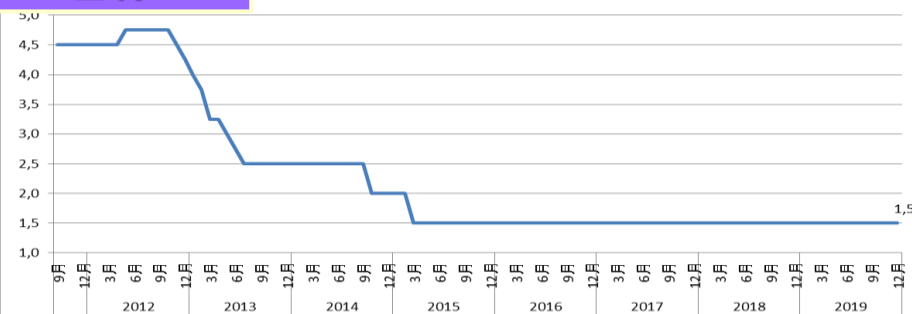
12月の失業率は5.2%と前月より増加した。平均賃金上昇率は対前年同月比6.2%増と引き続き上昇傾向にある。

物価



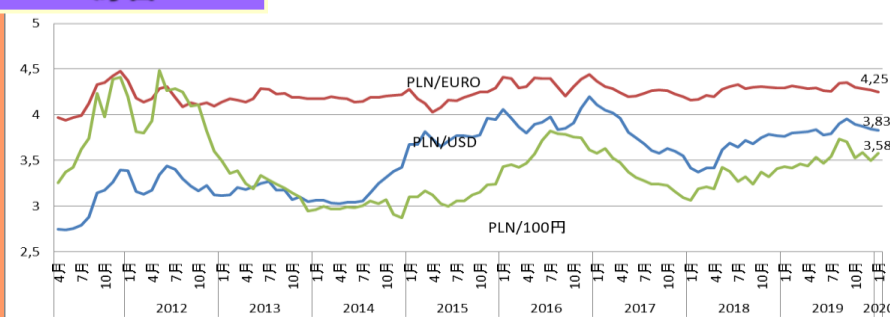
12月のCPIは対前年同月比3.4%上昇。物価は上昇傾向にあるが、中央銀行のインフレ目標値2.5±1%の範囲内で推移。

金利



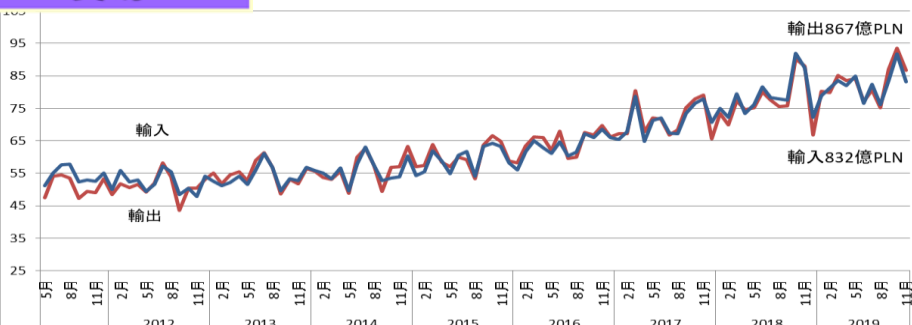
政策金利は2015年3月以来、史上最低の1.5%を維持している。

為替



1月の平均為替は、対ユーロ(4.25ズロチ)及び対ドル(3.83ズロチ)でズロチ高、対日本円(3.58ズロチ)ズロチ安が進んだ。

貿易



11月の輸出は約867億ズロチ、輸入は約832億ズロチで約35億ズロチの貿易黒字となった(10月は18億ズロチの貿易黒字)。